

BCAO静岡地域勉強会 議事録

1. 開催概要

(ア) 開催日: 2009年4月14日(火) 18:00~21:00

(イ) 場所: 静岡男女共同参画センター あざれあ 4階 第1会議室

(ウ) 議事録作成者: 奥山

(エ) 出席者: 11名

石井、川島、篠原、高橋、野末、畑、堀江、皆川、宮角、森、奥山 (順不同・敬称略)

2. 議題

- ① 会員活動報告
- ② 地震リスクシミュレーション訓練
- ③ 次回の開催予定確認

3. 議事内容

① 会員活動報告

1. 新規参加者の自己紹介

畑氏

ISOの審査および経営コンサルタントを行なっております。

現在BS25999の審査員の研修中です。

② 地震リスクシミュレーション訓練

- ・ 前回の第1部は、中小企業「三平食品 株式会社」を企業モデルとしてワークショップ形式で2グループにわかれて、社長、総務課長、製造課長、購買係長、営業課長と役割分担し机上訓練を開催し最後に各グループから発表を行った。

- ・ その結果、

気付きとして、**1. 事業継続計画がない企業の混乱状態**

2. 役割・責任の明確化の必要性

3. 方針決定の必要性

等を理解出来たことで、**第2部の開催希望が参加者全員から出された。**

- ・ 今回の第2部は、上記第1部の気付きを踏まえて、**事業継続計画策定の重要な要素である「戦略:方法であって対策でない」を洗い出す訓練をおこなった。**(訓練手順は以下の通りです。)

1. 最初に、初参加のメンバーの方もいたので、第1部の訓練内容を Review した。
2. そして、第2部の簡単な机上訓練のオリエンテーションが行われ参加者は2つのチームに別れ今回は全員で社長の役割を担当した。
3. 次に、各ステージ(内閣府業務継続ガイドラインを引用した)の説明がされた。
 - (ア) 事前対応(生命の安全確保)
 - (イ) 初動対応(二次災害の防止)
 - (ウ) 共助対応(地域貢献・地域との共生)
 - (エ) 継続対応(事業の継続)
4. 訓練のスタイルは、ファシリテーターが予め用意していた各ステージの「検討項目」(事前対応ステージの例では、【人命の安全を確保する方法】【建物の被害を最小限にする方法】等)に対して、各個人が考えられる「戦略:方法(対策でない)」をポストイットへ記入し指定の模造紙へ貼りグループディスカッションを行いまとめた。
5. 事前対応のステージから順番に4つのステージを20~30分単位でグループ討論を交えて策定した。(議論は共助対応と継続対応が白熱していた)
6. 最後に各チームの発表者による発表が行われて相互に各チームの結果を共有して終了した。
7. 今回のシミュレーション訓練は、各ステージにおける目的を達成するための方法(戦略)を洗い出すことが狙いであったが、書き出された内容には方法(戦略)を達成するための「対策」が含まれていた。

8. 発表のあとファシリテーターが簡単な講評を述べた結果、事業継続計画策定の訓練を継続して行いたいという強い要望が全員からだされ、次回も今回のシミュレーション訓練結果を参考にして「事業継続計画策定」のワークショップを開催することになった。

③次回の開催予定確認

日時:5月15日(金)18:00~21:00

会場:静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階 第1会議室

議題:

- ① 会員活動報告&意見交換
- ② 地震リスクシミュレーション訓練第3部「事業継続計画策定」ワークショップ
- ③ 次回の開催予定確認

以上